

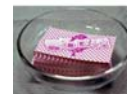
飲食しながらの「言わせ種」アレンジゲーム

サイコロ活用ゲーム スタンダード

色カードなどによる投票をせずにサイコロによってアンサーを決めて配点することが出来る方法です

用意する物

言わせたね1箱 サイコロ 1個
サイコロを入れるカップ 1個、カードを入れる器 2個



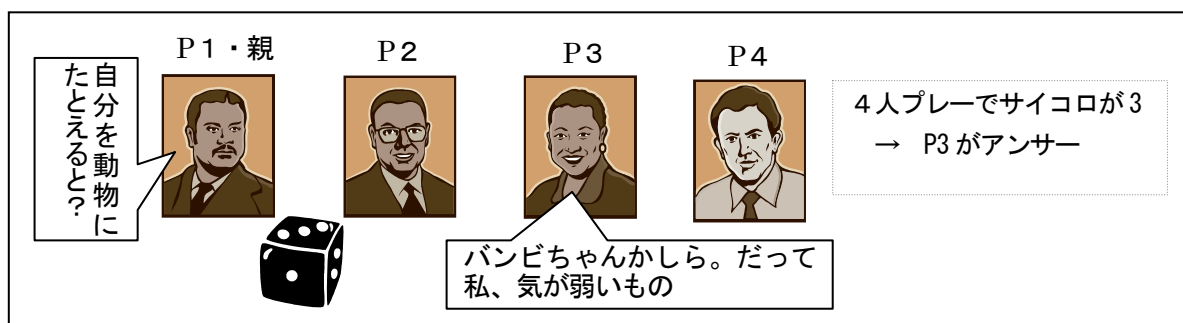
準備

- ①使用する質問カードを選びます。スペシャルカードや状況別カードの使用を決めます。
- ②スタート時の親を決めます。サイコロで大きな数の人が親になります。
- ③状況に応じて席替えをします。親の人から時計回りでサイコロの順に着席します。
- ④使用するカードをよく切り、各プレイヤーに10枚ずつ配ります。
- ⑤余ったカードは裏向きに器に入れておきます。このカードの山を山札といいます。
- ⑥各プレイヤーは10枚のカードの中から、内容を見て3枚の質問カードを選びます。
- ⑦各プレイヤーは選ばなかったカードを、山札とは別の器に表にして入れ捨て札とします。
- ⑧各プレイヤーの番号の確認。下の表を参考。スタート時の親がプレイヤー1になります。

| サイコロの目 | 3人ゲーム | 4人ゲーム | 5人ゲーム | 6人ゲーム |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1 | プレイヤー1 | プレイヤー1 | プレイヤー1 | プレイヤー1 |
| 2 | プレイヤー2 | プレイヤー2 | プレイヤー2 | プレイヤー2 |
| 3 | プレイヤー3 | プレイヤー3 | プレイヤー3 | プレイヤー3 |
| 4 | プレイヤー1 | プレイヤー4 | プレイヤー4 | プレイヤー4 |
| 5 | プレイヤー2 | 親が指名する | プレイヤー5 | プレイヤー5 |
| 6 | プレイヤー3 | 親が回答する | 親が指名する | プレイヤー6 |

ゲーム手順

- ①スタート時の親の人が「言わせ種をはじめます」の発声をしてゲームが始まります。
- ②親は、自分の手札から質問を1枚選び、読み上げながら中央に置き、山札(裏むきのカード)から手札を1枚補充します。
- ③親は、サイコロを振ってアンサー(解答者)を決めます。回答者は上の表を参考。
 - ・サイコロにより選ばれたアンサーは、質問に回答します。
 - ・アンサーは答えられない場合「パス」を宣言して、手札のカードを1枚親に渡します。
- ④アンサーが答えられたら質問カードの山から1枚、報酬として受け取ります。
 - ※もし質問がスペシャルカードであった場合、アンサーの報酬は2枚になります。
- ⑤親はサイコロを左側の人に渡し、その人に親が移ります。
- ⑥親になった人は②～⑤の手順の運営を行い、次の人に親を渡します。
- ⑦親が、初めの親の人に戻るとき、1順の終了となります。以後2順3順となります。
- ⑧質問カードの山札が無くなった場合、捨て札をよく切って山札とします。





ゲームの終了と勝敗

終了条件に達した時、各プレイヤーの手札の枚数で勝敗を決めます。一番多い人が勝利。

※ 終了条件はプレイヤーの人数により次の通りになります。

| | | | | |
|---------|----|----|----|----|
| プレイヤー人数 | 3人 | 4人 | 5人 | 6人 |
| 終了条件 | 6順 | 5順 | 4順 | 3順 |

※ 終了条件を変更して、ゲームを行うことも可能です。



サイコロ活用 アドバンスゲーム



スタンダードのルールを用いて、さらに参加者の中から掘り下げた質問を行うことができる方法です。



用意する物

スタンダードで用意した物に加えて、
大きさか色の違うサイコロ② 1個



+



準備

スタンダードゲームと同じです



ゲーム手順

- ①スタンダードゲームの④までは同じ手順で進みます。
- ②親は、加えたもう1つのサイコロを振って、「出題者」を決めます。
出題者となった人は、先ほどのアンサーの回答に関連した質問を1つします。
※アンサーが出題者に選ばれた場合は、質問することなしに、アンサーは報酬として山札から2枚受け取ります
※親の時に自分のサイコロの目のゾロ目を出したら、ふりなおして下さい
※4人ゲームでは、出題者用のサイコロが6の場合は、親が出題者となります。
- ③出題者が出題できた場合は、山札から1枚報酬を受け取ります。出来ない場合は「ごめんなさい」を宣言して、手札を1枚親に渡します。その場合は親が出題者に代わって、掘り下げる質問をします。出来ない場合は「ごめんなさい」を宣言して、手札を2枚アンサーに渡して、親を次の人に移します。
- ④アンサーは出題者の質問に答えられない場合又は答えたくない場合は、「パス」を宣言して、手札のカードを1枚出題者に渡します。答えられたら質問カードの山札から1枚、報酬として受け取ります。
- ⑤アンサーが出題者の質問に答え終わったら、親は次の人に移り、スタンダードゲームの⑦からと同じです。
終了用件は、質問が増えるため、2順減らした回数とします。

